

特集

ふじさんネットワーク会員連携事業「富士山子ども自然塾」レポート 富士山、楽しい体験ありがとう!

この夏、「ふじさんネットワーク」初の会員連携事業「富士山子ども自然塾」が実施されました。参加した子どもたちは小学校、中学校の生徒27名。植樹や下刈り、富士山の自然観察や火口の観察など、子どもたちには初めての体験ばかりとあって、どの顔も興味津々。みんな夢中になって体験学習を楽しんでいました。後日、子どもたちからは、「富士山の自然に直に触れることで、自然の厳しさや偉大さ、環境を守ることの大切さを実感することができました」そんな感想文が送られてきました。

概要・目的

実施日 平成12年8月20日(日)~22日(火)
(2泊3日)

場所(宿泊地) 静岡県立富士山麓山の村

目的 小中学生を対象に、富士山の環境保全に関する講義、活動、意見交換等を行い、環境保全への認識と自然環境全般への理解を深める。

協力会員と内容

富士山ナショナル・トラスト
「富士山体験学習」・御殿場5合目周辺自然観察
・植樹
・宝永山火口観察
・宝永山自然観察

富士常葉大学
「富士山大講座」
・富士山の植物
・富士山の動物
・富士山の地質

土研究事務所
「富士山全般講義」

珍しい蝶との遭遇に歓声! 富士山自然観察会

自然塾最初のプログラムは御殿場5合目周辺での自然観察会。図鑑でしか見たことのない「メイゲツソウ」「フジハタザオ」「フジアザミ」などの植物を直に観察し、説明を聞いていると、珍しい蝶に遭遇。子どもたちからは驚きの声があがりました。



「小さい草でもふまなくて、ちゃんと命があるんだから」という意味の言葉は、すごく心に残ります。
(望月華奈子 小5)



富士山ナショナル・トラストのメンバーの指導の下、「パッコヤナギ」の植樹を行いました。



昼食後ヒノキの原生林を観察。初めて見た「溶岩樹型」にみんなビックリ!

富士山にはのいちごがいっぱい。にがまずっぱかったです。
(牧田里佳子 小5)

自然の厳しい富士山にがんばってはえた植物や、がんばって生きている小動物たちが失われぬように、できることから努力していきたいです。
(牧田志穂 中1)

大学の先生方たちの講座もとてもわかりやすく楽しかったです。
(渡邊綾乃 小6)

上の方を見ると山に小さな植物がたくさんあってきれいでした。
(田中いづみ 小6)

背丈ほどの下草に悪戦苦闘の初体験 富士山体験学習・下刈り

富士山の環境保全についての説明の後、富士宮市粟倉の市有林の下刈りに出発。カマを手にするのは初めてとあって最初は危なっかしい手つきでしたが、平成9年に植樹した苗木のために、みんな一生懸命に下草を刈りました。



富士山にカエルがいた! 富士山大講座

富士常葉大学の前田教授たちによる大講座では富士山の植物、動物、地質についての講義が行われました。スライドを見たり、カエルに触ったり、草笛を吹いてみたり、そんな楽しい体験に子どもたちは大喜びでした。



草を手におき「ボン!」と鳴らしたり、草笛を吹いてみたり、みんな大ハシャギ!

下から雲が来るのはドキドキしたよ。
(師岡美佳 小6)

質問殺到。富士山はどうしてできたの? 富士山講義

静岡大学の土名誉教授を講師に、富士山の地形、成り立ち、地下水などについて、スライド等を活用した講義が行われました。「富士山はどうしてできたのか?」「富士山の高さはどうやって測ったのか?」「富士山は噴火しないのか?」など、子どもたちから素朴な質問が飛び出し、楽しい講義になりました。

3日間友達と協力できたし、空気がきれいだから、ずっといたくらいでした。
(田村実穂 小6)



初日の夕食はみんなで自炊。お釜でご飯を炊き、カレーライスをつくりました。



2日目の夕食はプロのつくった「ハンバーグ」。子どもたちに大好評でした。

見るもの触れるもの初体験の山登り 宝永山学習

富士山ナショナル・トラストのみなさんの案内の下、新5合目から宝永山までの山登りを体験しました。慣れない山歩きながら、途中の森林限界の植物観察、火口の見学など子どもたちには好奇心をくすぐられるものばかり。今回の自然塾の中で一番印象に残ったという声が多く聞かれました。



3時間あまりの宝永山学習では様々な富士山の自然に出会うことができました。

一番楽しかったのが、宝永山のまわりを歩いたことです。いろんな石や岩が見れてとても楽しかったです。
(杉山知里 小6)

宝永山ですごい坂が急だったり、火口がすごかったのでビックリしました。
(福島義人 小6)

もっともっと多くの子どもたちに環境教育を

子どもたちから送られてきた感想文には、自然塾で体験した驚きや感動が、たくさんつまっていました。こんな体験をもっともっと多くの子どもたちに伝えたい!こうした環境教育をひき続き実施することができるよう、会員の皆様のご協力をお願いいたします。